



平成 26 年 6 月 26 日

各 位

会 社 名 ア ド ア ー ズ 株 式 会 社  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 齊 藤 慶  
(証券コード番号 4712・JASDAQ)  
問 い 合 せ 先 経 営 企 画 部 部 長 杉 原 優 子  
電 話 番 号 0 3 - 5 8 4 3 - 8 8 8 8

## 支配株主等に関する事項について

### 1. 親会社、支配株主(親会社を除く)又はその他の関係会社の商号等

(平成 26 年 3 月 31 日現在)

名称	属性	議決権所有割合			発行する株券が上場されている金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
J トラスト株式会社	親会社	43.01	0.00	43.01	東京証券取引所 市場第 2 部
G F 投資ファンド投資 事業有限責任組合	その他の 関係会社	29.51	0.00	29.51	—
株式会社ガイア	その他の 関係会社	0.00	0.00	0.00	—

※1 議決権所有割合は直近で確定している総株主の議決権の数(平成 26 年 3 月 31 日現在)を基に算出しております。

※2 第二位株主である G F 投資ファンド投資事業有限責任組合(以下、「G F 投資ファンド」との間)に人的関係および取引関係はなく、また、株式会社ガイア(以下、「ガイア」とは直接的な資本関係ならびに人的関係は有しておりません。

※3 ガイアの主要出資者と G F 投資ファンドの出資者は重複しております。

### 2. 親会社等のうち、上場会社に与える影響が最も大きいと認められる会社の商号及びその理由

J トラスト株式会社(証券コード 8508:東証 2 部)以下、「J トラスト」は、議決権の 43.01%を所有し、また、同社代表取締役社長である藤澤信義氏が当社取締役会長として経営に携わっているなど、当社の意思決定機関である取締役会を実質的に支配していることが推測される事実が存在する状況にあることから当社の親会社に該当しており、当社に与える影響が最も大きいと認められる会社と認識しております。

### 3. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

#### ①親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付け、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本関係

当社の親会社である J トラストは、ホールディング業務を中核とし、国内外の金融事業等を営む総合金融グループであります。当社はこの J トラストグループ内において、子会社 2 社を含むアドアーズグループとして、主にアミューズメント事業と不動産・建築事業といった非金融事業を担っております。

当社グループの収益拡大はもとより、一般消費者と接するアミューズメント事業を通じた「リアル性」や「マーケティング機会」を活かした J トラストとのグループシナジー創出にも期待されております。また、J トラストグループがもつ豊富な情報網等を有効活用した不動産事業を第 2 の中核事業とし企業価値の向上に努めておりますが、人的関係においても、J トラストの代表取締役社長である藤澤氏が引き続き当社取締役会長を兼務し、経営に携わることにより、今後一層の緊密かつ強固な協力体制の構築にも徹底していく所存であります。

(役員の兼務状況)

役職	氏名	親会社等又はそのグループ企業での役職	就任理由
取締役会長	藤澤 信義	「親会社」であるJトラスト株式会社代表取締役社長	当社経営改革・業績向上のため

(注) 当社の取締役5名、監査役3名のうち、親会社との兼任役員は当該1名であります。

②親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット、親会社等やそのグループとの取引関係や人的・資本関係などの面から受ける経営・事業活動への影響など

当社の主たる事業はアミューズメント事業と不動産・建築事業であり、独自の事業領域で独自のビジネスモデルの展開を図っており、総合金融事業をコア事業領域とするJトラストグループからの特段の制約および調整を受けている事項はありません。

さらに、Jトラストに限らず、藤澤氏が役員を兼務する事業会社との取引において、取締役会の決裁を要する取引が発生した場合は、その決裁案件については取締役会の審議・決議から外れている上、個別の案件ごとに協議、相見積もりなどを実施し、当社との関連を有しない会社との取引と同様な合理性を確保した上で決定しております。

③親会社等からの一定の独立性の確保の考え方と状況

当社とJトラストとの関係は緊密ではありますが、互いの事業ノウハウや業界での地位を尊重しあつた上での協力体制である上、そもそもの事業活動のすみわけがなされており、独自の経営判断・事業活動を妨げるものではなく、当社の一定の独立性について確保されているものと認識しております。

#### 4. 親会社等との取引に関する事項

Jトラストとの商取引については、以下のとおりであります。

種類	会社等の名称	住所	資本金又は出資金(千円)	事業内容	議決権等の所有(被所有)割合(%)	関係内容		取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
						役員の兼任等	事業上の関係				
親会社	Jトラスト株式会社	東京都港区	53,578,879	ホールディング業	(被所有) 直接 43.01%	1名	役員の兼任	本社ビル貸借	49,488	敷金及び保証金	36,065

取引条件及び取引条件の決定方針等

- ① 取引金額には消費税等は含まれておりません。期末残高には消費税等を含めております。
- ② 取引については市場価格等を勘案して一般取引条件と同様に決定しております。

#### 5. 親会社等との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

親会社等との取引につきましては、「4. 親会社等との取引に関する事項」記載のとおりです。その取引内容及び条件については、一般の第三者取引先と同様に、公正かつ適正な手続きを経て決定しており、少数株主に不利益を与えることがないように適切に対応しております。

#### 6. 親会社等が継続開示会社等には該当しない旨

G F 投資ファンドならびにガイアは継続開示会社等ではありません。

#### 7. 親会社等の将来的な企業グループにおける位置づけその他親会社等との関係

Jトラストグループとは、これまでの相互信頼関係のもと、今後も協力関係を強化していくことで、事業及び資本関係は友好的に継続するものと考えております。

また、G F 投資ファンドからも、当社企業価値の向上を見据えた株式の長期保有の意向を継続して頂いており、当社との関係において変更ないものと考えております。

以 上